



報道機関各位

平成29年 2月 6日  
室蘭開発建設部 広報官

## 「室蘭開発建設部 高病原性鳥インフルエンザに係る情報連絡室」 の廃止について

室蘭開発建設部は、昨年11月24日に苫小牧市内で回収された野鳥（ハヤブサ）の死骸から、高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6亜型）が検出されたことから、12月5日に「室蘭開発建設部 高病原性鳥インフルエンザに係る情報連絡室」を設置しました。

さらに、12月28日には白老町内で回収された野鳥（オナガガモ）からも同型のウイルスが検出されました。

苫小牧市内の野鳥監視重点区域が1月8日に解除され、白老町内の野鳥監視重点区域が2月3日に解除されたことから、下記のとおり情報連絡室を廃止したのでお知らせします。

なお、今後新たな事例が発生した場合は、改めて情報連絡室を設置します。

### 記

- 1 名称 室蘭開発建設部 高病原性鳥インフルエンザに係る情報連絡室
- 2 室長 防災対策官 春日 慶一  
副室長 総務課長 二瓶 光一
- 3 廃止日時 平成28年2月6日（月）13時00分

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 室蘭開発建設部  
防災対策官 春日 慶一 電話 0143-25-7052 ダイヤルイン  
総務課 二瓶 光一 電話 0143-25-7016 ダイヤルイン